

東京武蔵村山ロータリークラブ

Weekly Report

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary

2026～27年度クラブ会報 第10号 2026年9月29日発行

2026年9月16日(水)第2565回 例会報告

Rotary
東京武蔵村山ロータリークラブ

卓話 / 長沼 一雄様(東京浅草中央RC)



9月30日プログラム

卓話 / 萱森由美様
(地区国際奉仕委員長)

10月7日プログラム

クラブ協議会

2026～27年度国際ロータリー会長テーマ

—持続可能なインパクトを生み出そう—

RI会長 オライニカ ハキーム ババロラ氏(トランス アマディ RC)

2026～27年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

『自分をちょっと変えてみよう!』

第55代会長 荒井 孝育

進 行

(酒寄 好夫 会場運営委員)



点 鐘

(荒井 孝育 会長)

齊 唱

奉仕の理想
ソングリーダー

(新海 正人 会員)



9/8(火) RLI FT研修会 沖縄



地区RLI副委員長 佐藤貢会員が参加しました。

来客紹介

(荒井 孝育 会長)

卓話講師

東京浅草中央ロータリークラブ

直前会長

長沼 一雄(ながぬま かずお)様



皆様こんにちは。東京浅草中央RCの長沼です。
本日は比留間孝司会員から卓話のお話をいただき、
参りました。
2度会長を務めた経験から、何かお役に立てる気づき
があればと願っております。よろしくお願いいたします。

東京武蔵村山イーストローター衛星クラブ



酒寄 好一郎(さかより こういちろう)様
こんにちは。衛星クラブの酒寄です。
本日は親クラブの例会がどのように行われているのか、
きちんとされているのかを偵察しに来ました。
本日はよろしくお願いいたします。

高城 誠(たかぎ まこと)様
こんにちは。衛星クラブの高木です。
本日は親クラブの例会ということで、衛星クラブにも
「親会はこのことをやっていたよ」としっかりと伝えます
ので、よろしくお願いいたします。



出席報告

(宮崎 茂夫 会場運営委員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
29名	21名	84.62%	なし

○事前メイクアップ

内野 均 会員(クラブ活性化ワークショップ)

○メイクアップ 第2563回例会

前川 優大 会員(グループ連絡会)

ニコニコBOX発表

(山田 義高 親睦委員長)



ニコニコBOX

- * 長沼一雄様(卓話講師)⇒卓話講師謝礼をニコニコBOXに頂戴しました。
- * 酒寄好一郎様(衛星)⇒今日はお邪魔します。
- * 高城誠様(衛星)⇒今日は宜しくお願ひ致します。
- * 荒井孝育会長・前川優大幹事⇒本日はゲスト卓話に長沼様をお迎えでき大変嬉しく思います。ロータリーを楽しみ為の「気づき」、「学び」のお話を今から楽しみにしております。本日もどうぞ宜しくお願い致します。
- * 比留間孝司会員⇒長沼一雄様いつも有難うございます。今日の卓話宜しくお願い致します。そして衛星クラブより酒寄さん、高城さんようこそいらっしゃいました。
- * 宮崎正巳会員⇒東京浅草中央RC長沼様遠路ようこそおいで下さいました。本日の卓話宜しくお願い致します。
- * 酒寄好夫会員⇒山梨の南アルプス市に営業所をオープンしましたので宜しくお願い致します。

◆ 今回計 36,000円 累計 467,000円



会務報告

(荒井 孝育 会長)



○ベネズエラ地震支援金のご報告

○令和8年熊本地震支援金のご報告と御礼
⇒ベネズエラ地震への支援金として当地区から総額303万円が寄付され、また熊本地震への支援金として当クラブも拠出した総額776万円が9/9付で送金されたことが報告された。

○【2027年バルセロナ国際大会】登録開始について⇒地区国際大会の登録料が高騰している背景について、開催地の急な変更(ドバイ)による経費増やスペインの付加価値税(21%)などが要因と説明。
会長は、高額な費用や日程を鑑み、参加は個々の判断に委ね、無理はすべきでないとしつつも、人生を変えるきっかけとして参加することには賛成であると述べた。

○10/14(水)オープン例会のご案内(東京目白RC)

◇多摩グループ合同レッドプロギングについて
社会奉仕活動「レッドプロギング」のチラシが配布され、当クラブが窓口となり、社会奉仕委員長の阿久津圭吾会員を実行委員長として進めることが発表された

◇『ロータリーの友』9月号に掲載されたゴードン R. マッキナリーRI会長の「会員たちが待ち望む例会」というメッセージに感銘を受け、義務感ではなく活動を楽しみに思えるクラブ運営の重要性を改めて強調。
本日の長沼様の卓話も、ロータリー活動を通じて「やってよかった」と思える気づきを得る素晴らしい機会になることを期待していると述べた。

幹事報告

(前川優大 幹事)



○ハイライトよねやま 318

○2025-26年度地区大会の登録料を納入された方は「地区大会の記録誌」メールBOXへお入れしております。

○10/20地区ラーニング懇親会のご案内
(2027-28年度比留間孝司地区ラーニングサブファシリテーター)

「私にとってのロータリーの気づき」

東京浅草中央RC 直前会長 長沼 一雄 様（株式会社長沼製作所 会長）

13年前に地区の職業奉仕委員会で一緒に以来、ロータリーの恩人である比留間孝司会員からの依頼で卓話を行った。2度の会長経験から得た気づきについて話された。

1. 自己紹介と事業内容

1949年生まれ、ロータリー在籍37年。スカイツリー近くの墨田区押上で食品加工機械を製造する「長沼製作所」の会長を務める。ハム・ソーセージ機械を主力とし、餃子や焼売の製造ラインも手掛け、崎陽軒「シウマイ弁当」の筍の味付けボイルラインも納入している。

2. 「ロータリーアカデミー」の開催とRLI方式の採用
昨年度、2期目の会長を務めるにあたり「次世代に向かって明るい元気なクラブ」を目指し、ロータリーの原点と楽しさを学ぶ場として「ロータリーアカデミー」を年7回開催。当初検討した座学形式ではなく、嶋村文男パストガバナーのアドバイスでRLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）方式を採用した結果、参加者全員が発言し「学ぶ側の気づき」が増え、ロータリーへの意識と意欲向上に繋がった。

3. What is Rotary? (ロータリーとは何か)

アカデミー最終回の「What is Rotary?」というテーマでは活発な議論が交わされた。創設者ポール・ハリスが「千人に聞けば千通りの答えが返ってくる」と述べたように答えは多様だが、クラブとしての結論を「ロータリーとは、人に対して思いやりを持って、人のお役に立つこと」と簡潔にまとめた。クラブの共通認識を築くことが重要である。

4. ロータリーを学ぶ教材の必要性

過去に地区職業奉仕委員会で、ポール・ハリスの思想の変遷をテーマにした学習用DVDを作成した経験を共有。ロータリーには「教育的性格」があり、かつての教科書『ロータリー通解』には「6週間に1回はロータリーに関する卓話をすべき」と記されている。地区委員会が体系的な教材を用意することで、各クラブの学びを支援できるとの考えを述べた。

5. まとめ

自身のクラブが学びを重視する文化を持つことを紹介し、学びを基に会員が常に立ち返れるよう「ロータリーで大切なこと」を記したカードを作成・配布していることに触れた。ロータリーの楽しみ方は人それぞれだが、クラブが一体感を持つためには奉仕や人づくりといった共通の土台を理解することが不可欠であり、ロータリーを学び、経営に活かし、楽しんでほしいと締めくくった。

卓話要旨

はじめに

1989年に入会しロータリー歴37年、当クラブで2度の会長を務めてまいりました。これまでの歩みの中で得た、「ロータリーの気づき」をお話します。

1. ロータリーの「教育的性格」

地区職業奉仕委員会での活動で、「ロータリーものがたり」と言うDVDを作成しました。ロータリーは限定会員制をとり各自の職種に職業倫理向上の義務を課すという、「教育的性格」があるのが他団体との主な違いである。

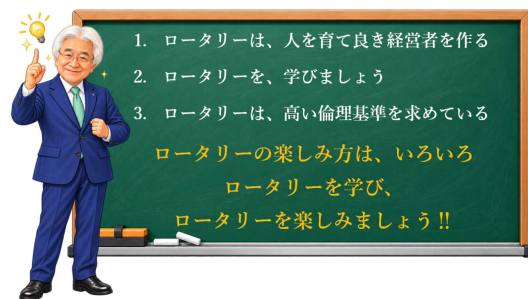
2. 伝統の「ロータリアン七つの心得」

我がクラブには、初代会長・抱井五郎氏が遺した「七つの心得」(勉強すること、世俗の論理を離れること、先ず参加すること、異業種による相互啓発、経営に生かすこと、らしく生きること、自分が鍵を握る)があります。これは経営と人生において自己を磨くための確かな羅針盤です。東京浅草中央RCは、これを代々継承しております。

3. 学びの場と、至った結論

直近の会長期には例会後に共に学ぶ「ロータリーアカデミー」を実践しました。創始者ポール・ハリスの精神、そしてロータリーカードの言葉「人に対して思いやりを持って、人のお役に立つこと」。ロータリーで大切なこと、「奉仕の理念、人を育てること、謙虚になること、倫理観を持つこと、自分自身を磨くこと。」ロータリーを学びロータリーを知ることによってロータリーがもっと楽しくなる。そしてクラブも明るく元気になっていく、が私の得た結論です。ロータリーは高い倫理基準の中で「人を育て、良き経営者を作る場所」で

⑤ ロータリーとは？



1. ロータリーは、人を育て良き経営者を作る
2. ロータリーを、学びましょう
3. ロータリーは、高い倫理基準を求めている

ロータリーの楽しみ方は、いろいろ
ロータリーを学び、
ロータリーを楽しみましょう!!

◇ 創 立 1972年7月8日 ◇ 承 認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会 長 荒井 孝育 ◎ 幹 事 前川 優大
○ 副会長 内野 均 ○ 副幹事 倉内 哲
□ クラブ会報委員長 田代 和也 副委員長 小泉 博典

委 員 坂元洋幸、阿久津圭吾、新海正人、遠藤友紀雄、鶴田大助、山田義高

◇ 例 会 場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇ 例 会 日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp